

OSCAR VAN WEERDENBURG

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Authority on international cross-cultural management



Oscar van Weerdenburgは、異文化間管理、リーダーシップ開発および交渉の分野を専門とする国際的な講演者です。

彼はINSEADのエグゼクティブエデュケーションプログラムの客員教授で、ミシガンビジネススクールとロッテルダムスクールオブマネジメントで講義をしました。Fons Trompenaarsと共に、彼は大規模な国際企業会議で文化問題について最も頻繁に需要のある講演者の一人です。

オスカーは、ロイヤルダッチシェル、HSBC、カンタス、BASF、ペプシコ、ダイムラークライスラー、ABNアムロ、ゴールドマンサックスなど、複雑な多文化環境で活動する幅広い国際企業と協力してきました。特に、彼は様々なリーダーシップ開発プログラムに携わってきました。そして、トップマネージャが様々なヨーロッパの会社の統合から生じる問題に対処するのを助けます。文化の違いを評価し、ジレンマを分析するためのさまざまな手段を使用する。オスカーはいくつかの会社の合併プロセスを支援してきました。

さらに、オスカーの経験の多くは、組織やそのメンバーが遭遇するさまざまな企業や国の文化的背景を認識し、それらから利益を得るのを支援するための社内学習および開発の分野にありました。社内の異文化間コンピテンスセンターやトレーナー養成プログラムなどのサービスを作成して提供することで、職場での異文化間の問題に関するより高度な理解をもたらし、業績を向上させることができました。

オスカーはアムステルダムとハイデルベルクの大学を卒業しています。彼は異文化間管理、文学、哲学に関する数多くの記事を発表し、長年にわたりオランダの主要日刊紙の1つであるde Volkskrantに書いています。彼は英語、オランダ語そしてドイツ語に堪能です。

Topics

- Business
- Leadership
- Management
- Motivation